

この榴も
彼を門下に加えられ
て鼻が高いよ

讀枝の塾でも
優等生だったの
でしょう？



おーこれこれ

アホちゃんも
探しちゃ
てしやう!!

私が言っているのは
どんなことでも言いたくて
...聞かないことは
ありませんでした



私のたくさんの
弟子の中でも
彼は、もっとも
すべれています

熱心で
素直なところは
今もかわってない



額のキズを
なんとか
見るか

ふはっふはっ



アホさんて
ほんと
たのしいな
あんな面白
い人見たこと
ない

兄は儒教の教えの中心となる書経や、むずかしい経書などの研究をした。習字はもちろん芝山先生に習った。—そう、兄は何でもこなしてしまふ。

彦さんつ自分の机へもつていつて読んだらどうじゃ本は逃げやせん。

それにつつ昨日からの熱がまださがつとらんのに無茶やなあつ

大丈夫ですつたらあ—つ

芝山先生にはおつナイヨです

二十一歳になって兄は昌平校の講書員になった。兄はもう誰にもひけをとらない一人前の学者だ。

兄が卒礼を出てからまもなくして、私も京都へ出た。今枝栄濟先生について医学の勉強をするためだった。

ありがとう
ございました

おだいじに

婦人科の医師になる。助けてやりたいと思つた母はすでに亡くなつてしまつたが、兄や私のように、母のないさみしい思いをする子供を少しでも減らしたかつた。



はあ

貞毅(小輔)君
そこらで
昼飯でも食べて
行くかね
どうせ、ろくに
食へてないやう

ははははは



何をあつしや
います
須藤様こそ

この寒い中
わざわざすみません
柴野先生

生活が苦しかった
のは私も兄も
同じだった。



もぐもぐ

あつあつあつあつ

毎年冬になると、正月で友人が休んでいる間も、兄は下野の佐野まで出向き須藤柳園様たちに学問を教えて、いただいた礼金を学資にあてていた。



そんな不健康な生活は
とてもすすめられない。
それに兄が遠くへ行く
ことを父があまり好い
ていなかったし……

自身の研究は自分の力
で、と考えたのだから。
兄はこの申し出をこと
わった。

白鹿様



杉田玄白
西洋外科
術を唱う

意地っぱりなところ
もあるから……

やせがまんと言えは
言えなくもないけど

柴野君
申し出を
ことわったつてえ
残念

ほら、
おれさんのおつが
せ、だい
ぶけて
見えたら
ははっ
久保さん
おれさん

平賀源内
電氣燈を
唱う・物産



昌平校の寮でも、あんまり寝込む日が多かったから皆に讃岐に帰って病気を治して来いと言われてたときも「死ぬなら死ぬまで」と、がんとしている事をきかなかったとか。

彦さあん
足袋代まで本代にまわしてしまおう
たのかあー

どうした
ムツかしい顔
して、金の算段
でもしてるのか



雑字類編…

兄も私も、苦しい牟礼の家の事情をわかっていて、なお無理をして郷を出たので、自分の夢を、途中でなげ出すわけにはいかなかった。





いろいろ順に熟語を
まとめてね その中を天門・地理
時節・文書や動植物つて十八
種類に分けてみたんだ

兄の手紙は、今度出版する
本の金策についてだった。
これまでに兄が書きとめて
集めてあったものを整理し
て出版したいということだ
った。



コツコツ
積み重ねる
彦さんらしいな

資料の整理には私の他に辻
子礼さんが手伝ってくれた。
ちよっとした辞典のような
ものだ。私と辻さんの名で
出版されたが、実際は兄の
初の本だ。この後、何度か
出版されることになる。

知りたいものを
をひけば それに
関する熟語が
芋づる式にわかるつ
てわけだ



榴風先生
さしきで
実用なんぞ

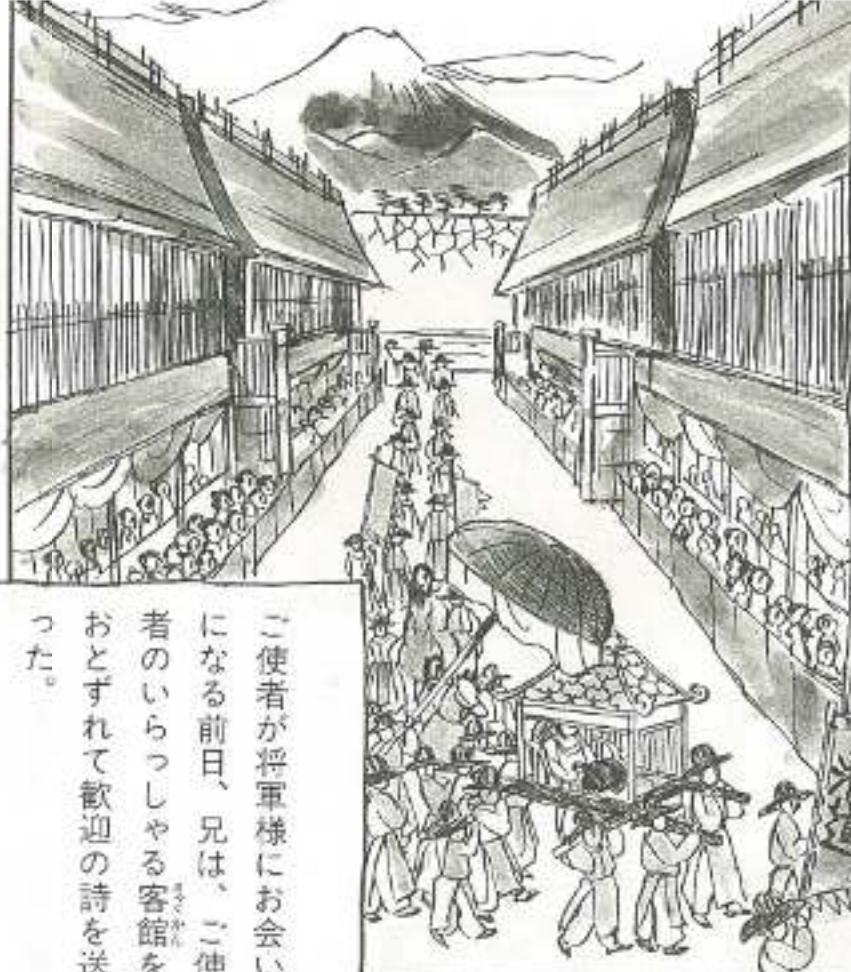
トーン



今晚は俺が
おこつてやるぞ
何か喰いたいの？
家庭教師の給金が
入ったんだ


大塚のおごり
おごり

というわけで 赤尾さん
輪をかけて
ピンポーンになったわけだ




宝暦十四（一七六四）年の早春に、朝鮮から二使者がこられた。新しく、徳川家治様が將軍様とされるのでそのお祝いに来られたのだ。

二使者が將軍様にお会いになる前日、兄は、二使者のいらっしゃる客館をおとずれて歓迎の詩を送った。



国学かあ…



チツチツチツ

その朝鮮の歴史をたえた詩は、兄がつくった詩の中でいちばん長く、そしてとびきりすばらしいものだ。



高橋 函南先生
に教わろう
と思ってるんです

先生の
お師匠様なんですか

じゃあ
京都の塾へ？

ええっ

儒学の方は
私なりに納得して
頭の中に入りました
からしばらく
日本古来の
国学にふれて
みようかと



日本の事を
知らないでは
「日本の学者」
らしくない
でしょう

ようやう

これからどんどん
異国の学問も入って
くるでしょうけど

いろんな新しい
ものを吸収する
のだから、まず基本
がしっかりわかって
なきゃあ

いふ



彦さんが
熱心なのは
前からやけど

どうしたら
そんな情熱が湧いて
くるんか不思議やなあ



おれん



みそを入れない
みそ汁みたいな
もんですっつ

びー



この柴野邦彦の答えを!!

見しげにやみくもに思いつくまでです
この質問にこもない



ハイッ

このついでに言いたかったなあ

その頃
勉強を終え、ようやく一人前の医者になった私は牟礼に帰り、婦人科医院を開業した。予想以上に通って来る患者は大勢だった。

